

河南省環境保全産業 の発展と市況の紹介

河南省環境保護産業協会

1. 河南省環境保全産業の基本的状況

- 河南省は中国中部に位置する中国でも人口が最大の省であり、新興の工業地域であり、中華文明の主な発祥地でもある。
- ここ数年、中国経済は急速に発展し、その中で、河南省の環境保全産業も大きく発展を遂げた。2010年、同省の環境保全産業の総生産高は全省のGDPの約3%を占める600億人民元余りに達した。
- 省内における環境保護産業企業は700社、従事者は10万人、技術者は1.1万人にのぼる。うち、水汚染に取り組む企業は70社、大気汚染に取り組む企業は80社、固体廃棄物及び資源のリサイクルに取り組む企業は200社余り存在する。

1. 河南省環境保全産業の基本的状況



2. 河南省環境保全産業発展の重点

- (1) 環境保全設備製造業の発展
 - 水汚染処理設備
 - 大気汚染処理設備
 - 固体廃棄物処理処置設備
 - 環境モニタリング機器
 - 環境保全素材と薬剤

- (2) 資源の総合利用産業のレベルアップ
- (3) 環境サービス業の開拓・整備
- (4) クリーン製品生産を積極的発展

3. 河南省の環境保全市場の状況

政府による投資重点分野：

- 現用都市污水处理場の脱硫脱窒の改善
- 都市污水处理場の汚泥(1.3億t/年)の無害化と資源化
- 都市生活ゴミと飲食ゴミの資源化
- 省内の石炭燃焼工場、セメント、冶金業における排煙脱硝
- 省内工業汚水、排ガス、土壌中の重金属汚染処理
- 工業固体廃棄物の資源化

上記汚染処理技術と設備の環境保全市場での需要性は十分大きく、有望な市場と考えられる。

提案:

- 河南省は内陸の省であるため、海外企業からの接触、状況を把握する機会が少ない故、河南省の環境保全市場について理解が不足している。また、国内・省内の環境保全市場に参入した外国企業と中国内では文化、経営理念、人脈などの相違があり、k実務中に問題が発生することが多々あり、国内・省内市場に対しマイナスのイメージを抱くケースもある。
- 中国や河南省の市場に参入するにあたり、適切なパートナーを探し、パートナーのノウハウ(市況、顧客のニーズ、豊富な人脈等の強みなど)を活用しながら、先進技術や製品を着実国内・省内市場に打ち出すことが最良の方法である。

4. 環境保護産業協会(社団法人)について

- 1990年代初期に設立し、現在会員企業が200社余りある。省の環境保全庁の指導の下、省内で環境保全に関する科学研究、設計、汚染処理、生産製造、流通、コンサルタント業務に従事する企業により構成されている。
- 政府と企業との架け橋やパイプとして、政府に対しては環境保全産業政策の決定に根拠と提言を提供している。会員企業に対しては国際間の技術交流、技術協力、環境保全新技術、新製品の研究開発や技術革新の展開のほか、同時に先進的な環境保全技術や環境保全設備を導入するといった場を提供している。

ご清聴ありがとうございました！